



リニアモーターカーのスピードはどのくらいなの

時速500キロメートルをめざす

リニアモーターカーは、車輪を使わず、磁気じきの反発力はんぱつりょくやエアクッションあいうくしんを使って、車体しゃたいをわずかに浮かせて、時速500キロメートルで走ることができると考えられています。

日本では、新幹線しんかんせんにかわる超特急ちやうとつきゅうとして、現在げんざい、研究けんきゅうがすすめられています。まだ研究けんきゅう中ちゆうちゆうであり、正確せいかくに答えることはできませんが、およそ時速500キロメートルで、走ることを目標もくひょうとしています。

もし、このスピードが実現じつげんすると、東京とうきやう 大阪間おおさかかんをおよそ1時間じかんで走ることができます。現在げんざい、東海道新幹線とうかいどうしんかんせんは、およそ3時間じかんで走っていますから、3分の1ぶんの時間じかんしかかからないことになります。

リニア中央新幹線構想

リニアモーターカーについては、ほかの国々くにくにでも研究けんきゅうされていますが、日本では、山梨県やまなしけんや宮崎県みやざきけんで、リニアモーターカーの実験じっけんがすすめられています。もし、リニアモーターカーが実用化じつようかされると、東京とうきやう 名古屋なごや 大阪おおさかを結ぶリニア中央新幹線ちゆうおうしんかんせんを作ろう、という考えかんががあります。(監修・青木 国夫)

